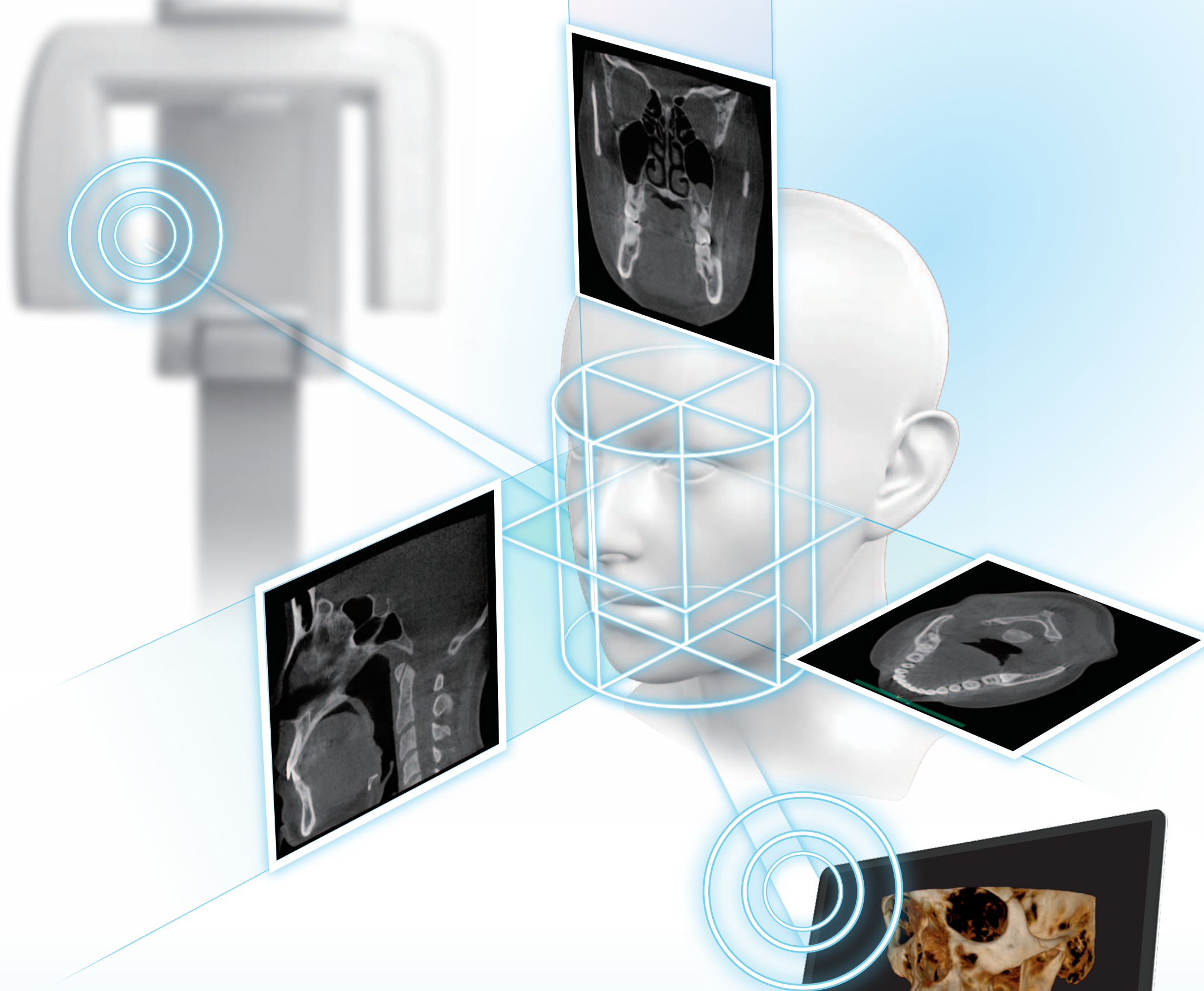


# 当医院では、被ばく線量の少ない高画質な 歯科用 CT 装置を導入しています。



## 被ばく線量の目安について

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
|       | 1 人あたりの自然放射線<br>2.4mSv / 年間 世界平均 |
| 2     | 1 人あたりの自然放射線<br>2.1mSv / 年間 日本平均 |
| 1     | 胃の X 線検診 0.6mSv                  |
|       | 東京 - NY 間往復航空 0.2mSv             |
| 0.1   | 歯の CT 撮影 0.1mSv                  |
| 0.01  | 歯のパノラマ撮影 0.014-0.024mSv          |
| 0.005 | 歯のデンタル撮影 0.005mSv                |

参考：ICRP2007 年勧告ノースカロライナ州立大学  
研究データ等を元に株式会社ヨシダにて作成

歯科用 CT 装置とは、従来の CT 装置  
と比べ、X 線の照射領域を必要最小限  
に調整可能なレントゲンで、安心して  
撮影していただける CT 装置です。

## CT 装置で診断する目的とは

CT 画像は、インプラントや歯周病などの高度歯科治療の診断  
に有効であり、従来の平面画像では難しいとされた、骨幅の  
確認などが行えます。CT 撮影で様々な角度から診断すること  
で、安全な診査・診断、治療計画に役立てます。

詳しくは院長 または、スタッフにご相談ください。